



令和元～5年度 文部科学省研究開発学校指定  
新たな教科などの設定や教科などの再編に関する研究開発

## 令和5年度研究開発フォーラム 研究報告



コミュニティ・スクール 上西郷小学校  
福津市立 *Kamisaigo Elementary School*

2024.1.17



後援：福津市教育委員会

1

はじめに…【12月英会話重点単元～5・6年お互いの文化のイチオシを伝え合おう～】



2

はじめに…

【12月英会話重点单元～ 5・6年お互いの文化のイチオシを伝え合おう～】

相手を  
受けとめて  
聴く

相手に  
応じて  
伝える

円滑に  
対話を  
続ける



よりよい  
関係をつくる

3

はじめに…

めざす子供の姿

相手を  
受けとめて  
聴く

相手に  
応じて  
伝える

「Society 5.0時代」を生き抜く力  
「英語力」「対話力」が高まった子供の育成

円滑に  
対話を  
続ける

よりよい  
関係をつくる

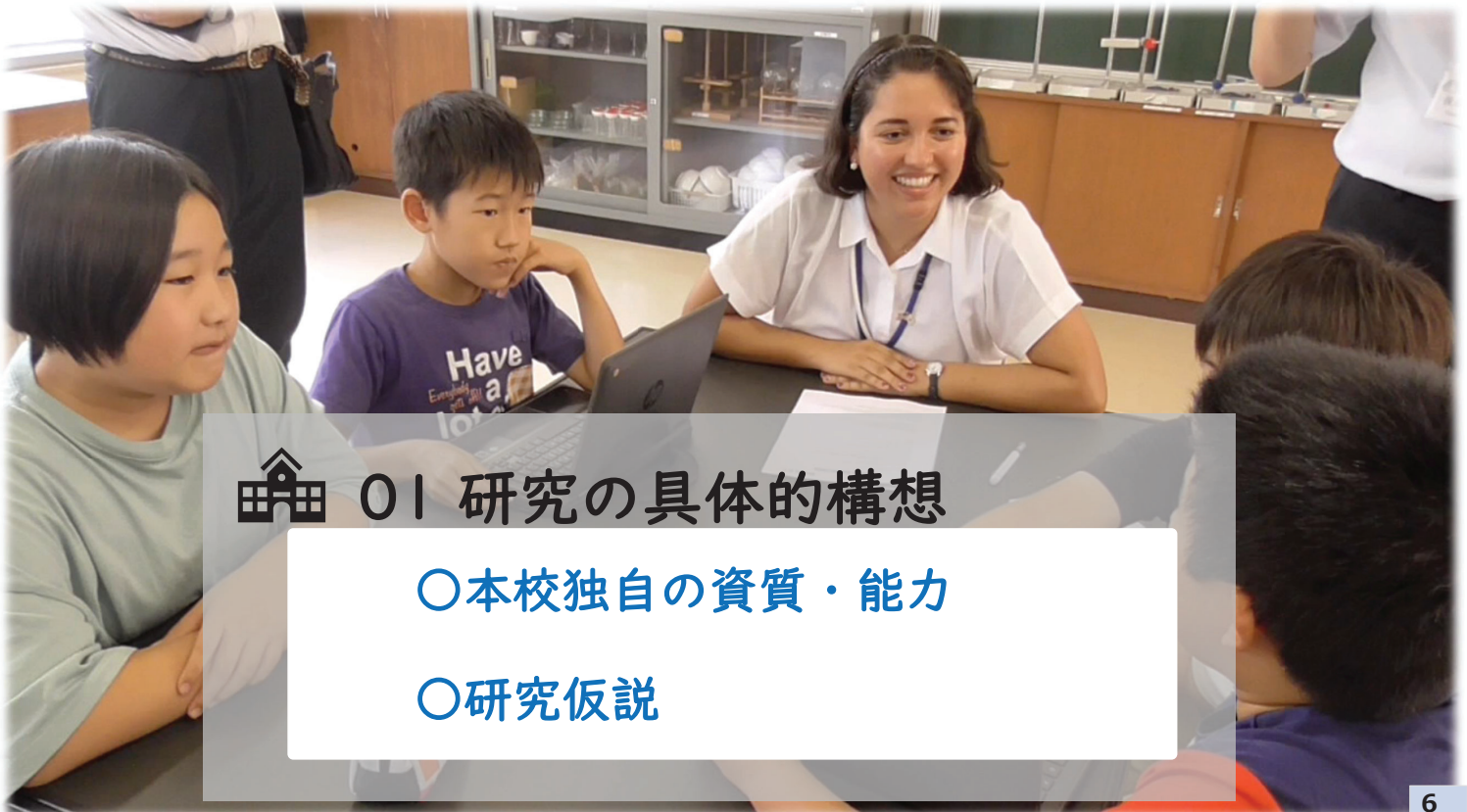
4




「英語力」「対話力」向上に向けた、  
新教科「英会話科」、新領域「ダイアログの時間」の開発

- 個の学習到達度や学習課題に応じた  
異学年協働学習を通して —

5



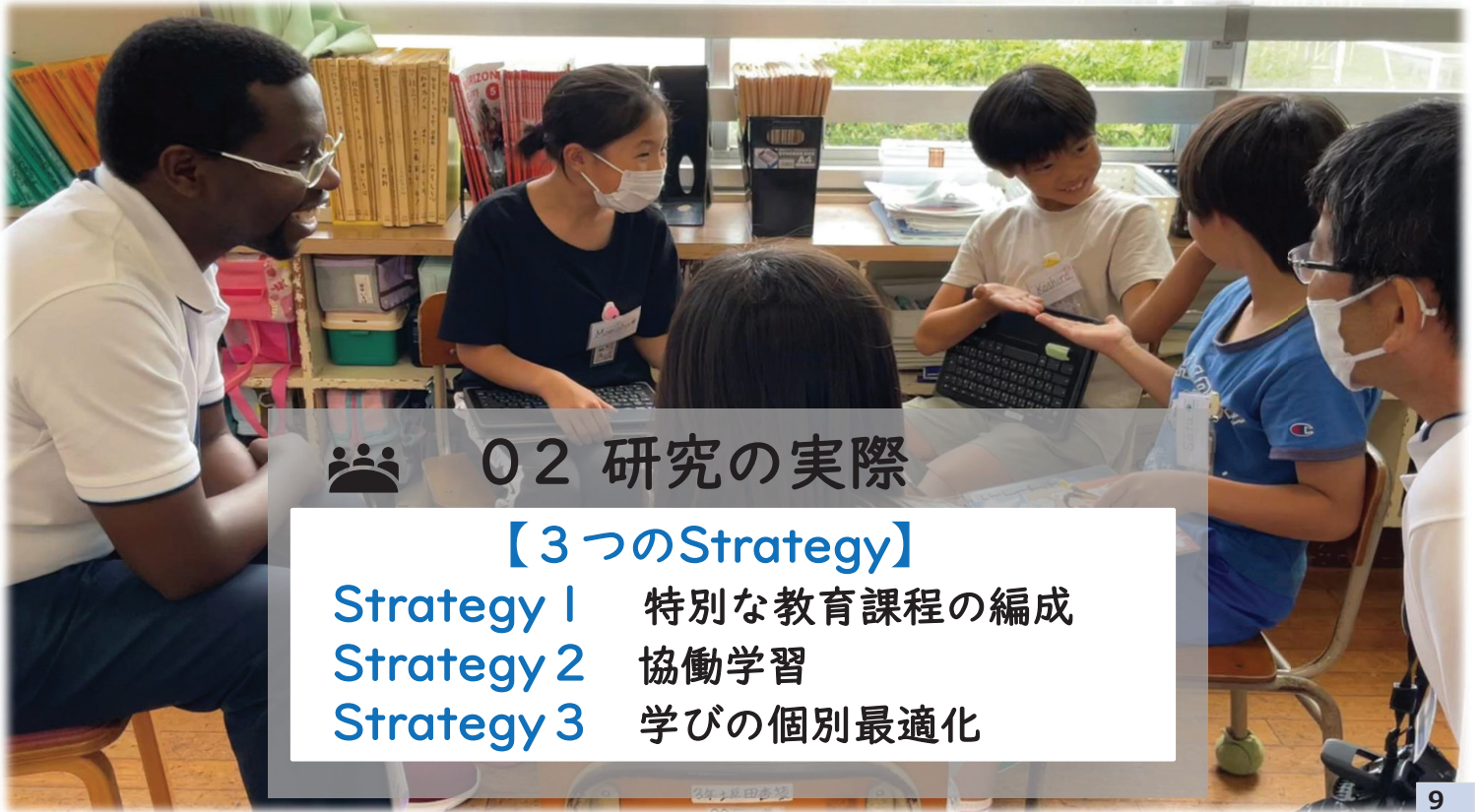
 01 研究の具体的構想

- 本校独自の資質・能力
- 研究仮説

6







## 02 研究の実際

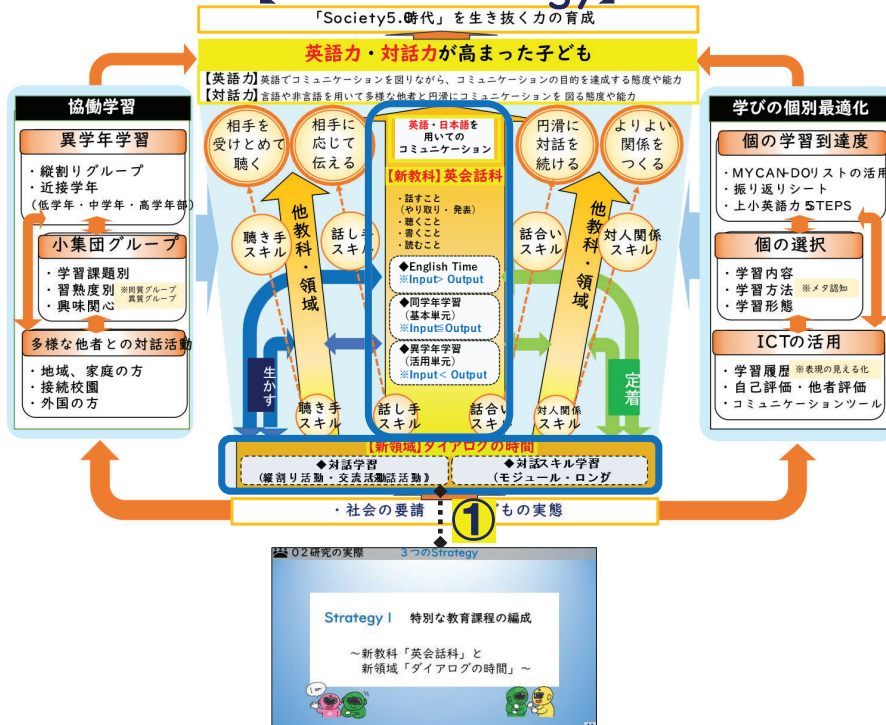
### 【3つのStrategy】

- Strategy 1 特別な教育課程の編成
- Strategy 2 協働学習
- Strategy 3 学びの個別最適化



## 02 研究の実際

### 【3つのStrategy】



## Strategy I 特別な教育課程の編成

～新教科「英会話科」と  
新領域「ダイアログの時間」～



	国語 (話す・聞く)	社会	各教科 授業時数								特別の教科 道徳	外国語活動・外国語	総合的な学習の時間	特別活動	英会話	ダイアログの時間	総授業時数
			算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語							
第1学年	258 (-48)		136 (0)		92 (-10)	68 (0)	68 (0)		102 (0)		34 (0)			34 (0)	34 (+34)	24 (+24)	850 (±0)
第2学年	245 (-70)		175 (0)		81 (-24)	70 (0)	70 (0)		105 (0)		35 (0)			35 (0)	70 (+70)	24 (+24)	910 (±0)
第3学年	210 (-35)	70 (0)	175 (0)	90 (0)		60 (0)	60 (0)		105 (0)		35 (0)	0 (-35)	45 (-25)	35 (0)	70 (+70)	25 (+25)	980 (±0)
第4学年	210 (-35)	90 (0)	175 (0)	105 (0)		60 (0)	60 (0)		105 (0)		35 (0)	0 (-35)	45 (-25)	35 (0)	70 (+70)	25 (+25)	1015 (±0)
第5学年	140 (-35)	10 (-5)												35 (0)	105 (+105)	25 (+25)	1020 (±0)
第6学年	140 (-35)	10 (-5)												35 (0)	105 (+105)	25 (+25)	1015 (±0)
計	1203 (-268)	360 (-40)	1011 (0)	405 (0)	173 (-20)	358 (0)	358 (0)	115 (0)	597 (0)	0 (-140)	209 (0)	0 (-35)	190 (-90)	209 (0)	454 (+454)	148 (+148)	5790 (±0)

特例として、教育課程を編成  
～内容の精選、一部の移行～

「英会話科」

英語によるコミュニケーションを円滑にする上で必要な見方・考え方を働かせ、実際のやり取りを通して伝え合う楽しさを味わい、主体的に英語によるコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。

「英語力を身につけた子供」とは・・・

- ① 英語で伝え合うことに関心・意欲をもち、英語を聴いたり話したりする子供
- ② 相手に思いを伝えたり、相手の思いを理解したりするために、何とかしてコミュニケーション継続する子供



【表5】英会話における「領域別目標到達度一覧表」

	低学年	中学年	高学年
聴くこと	(1) ゆっくりはっきり話されれば、身近な人やものについて、簡単な語句を聞き取ることができる。 (2) 目的に応じて相手の話を「聴き手スキル」を発揮しながら聴き、反応を返すことができる。 (3) 意味が分からなかったとき、そのままにせず、分からないことを伝えようとする。	(1) ゆっくりはっきり話されれば、身近で簡単な事柄に関する基本的な表現を聞き取ることができる。 (2) 相手の話を「聴き手スキル」を発揮しながら聴き、内容に応じて簡単な英語で反応を返すことができる。 (3) 意味が分からなかったとき、尋ねるなどして分かるまで聴こうとする。	(1) ゆっくりはっきり話されれば、身近で簡単な事柄について、基本的な情報や話の概要を理解することができる。 (2) 相手の話を「聴き手スキル」を発揮しながら聴き、簡単な英語で反応したり、聴き取った語句を繰り返したりすることができる。 (3) 意味が分からなかったとき、聴き返したり、予想した語句で言い換えて分かるまで聴こうとする。
話すこと「発表」	(1) 身の回りのことや興味のあることに関する簡単な情報や気持ちを基本的な表現を用いて話すことができる。 (2) 相手の様子や気持ちを考えながら、目的に応じて「話し手スキル」を発揮しながら、話すことができる。 (3) 自分が伝えたいことを多様な方法で、相手に伝えようとする。	(1) 自分のことや地域に関する事柄等について、考えと理由、考えと具体的な説明を工夫した内容を加えて基本的な表現を用いて話すことができる。 (2) 相手や目的、場や状況に応じて、「話し手スキル」を発揮しながら、伝え方(速さ、声の大きさ、身振り等)を変えて話すことができる。 (3) 自分が伝えたいことを多様な方法で、相手に伝えようとする。	(1) 自分のことや興味のあること、地域、日本に関する事柄等について、順序や資料を工夫しながら、基本的な表現を用いて話すことができる。 (2) 相手や目的、場や状況に応じて、「話し手スキル」を発揮しながら、伝え方(使う語句、資料等)を工夫しながら話すことができる。 (3) 自分が伝えたいことを多様な方法で、相手に伝えようとする。
話すこと「やり取り」	(1) 英語で簡単な挨拶や返事をするすることができる。 (2) 身の回りのことや興味のあることについて、伝えたり簡単な質問に答えたりすることができる。 (3) 相手の様子や気持ちに気をつけ、英語での会話を楽しもうとする。	(1) 英語で簡単な自己紹介や挨拶、感謝の気持ちを伝えることができる。 (2) 好きなものや興味のあること、互いの地域の特徴など、共通の話題について、伝え合ったり質問をし合ったりすることができる。 (3) 相手の様子や気持ち、目的を意識しながら、楽しく会話を続けようとしている。	(1) 初めて会った人に、英語で簡単な自己紹介や挨拶をしたり、相手の自己紹介に英語で反応することができる。 (2) 好きなものや興味のあること、互いの国の特徴など、共通の話題について、伝え合ったり質問をし合ったりすることができる。 (3) 相手の様子や気持ち、目的を意識しながら会話を続け、楽しく会話を続け、分かり合おうとしている。

※ 「書くこと」「読むこと」については、現行学習指導要領に沿った指導は行いが、ここでは「英会話」に特に求められる領域に焦点化して示す。

【構成する領域】 ※4技能5領域

- ・聴くこと
- ・話すこと [発表]
- ・話すこと [やり取り]
- ・読むこと
- ・書くこと


重点的



English Time (モジュール)	学年学習(基本单元)	異学年学習(重点单元)
Input > Output	Input ≤ Output	Input < Output
<ul style="list-style-type: none"> <li>歌</li> <li>チャンツ</li> <li>スモールトーク</li> <li>語彙やフレーズ復習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主に教科書教材を活用した4技能の習得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダイアログの対話スキルを活用した学習</li> </ul>
●15分×2回/週 年20時間程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年15時間</li> <li>2, 3, 4年40時間程度</li> <li>5, 6年75時間程度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年4時間程度</li> <li>2, 3, 4年10時間程度</li> <li>5, 6年10時間程度</li> </ul>
・全体, ペア	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容に応じた必要な単語や表現を繰り返し練習する 学習全体, ペア, 小集団 (到達度別, 課題別, 関心別)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体, ペア, 小集団 (到達度別, 課題別, 関心別) ※GT, 地域の方, ALT等との交流活動をする</li> </ul>

**【作成の手順】**

- 1 言語材料の抽出  
(条件にあわせて)
- 2 言語材料の集約 →  
6年間指導計画整理
- 3 学年ごとの単元配列
- 4 単元配列に合った  
English Time



月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
単元	Let's Try② Unit1 Hello World④ 名前や好きなものごとを伝えよう	NEW HORIZON⑤Unit2 When is your birthday?⑥ 誕生日やほしいものを伝えよう	NEW HORIZON⑤Unit3 What do you want to study?⑦ 学びたい教科ややりたい職業を伝えよう	【基本单元】 's be friends⑧ 外国の人と仲良くなる	NEW HORIZON⑤Unit4 can bake bread well⑨ 身近な人を紹介しよう	NEW HORIZON⑤Unit5 Where is the post office?⑩ 場所を尋ねたり答えたりしよう	NEW HORIZON⑤ Welcome to Japan⑪ 日本の四季や文化を紹介しよう 【重点单元】 This is our town⑫ ふるまとのよさを伝え合おう	【基本单元】 is our town⑬ ふるまとのよさを伝え合おう	NEW HORIZON⑤Unit6 What would you like?⑭ ていねいに注文をした、品物を尋ねたりしよう	Who is your hero?⑮ お気に入りの人について発表しよう	3年生と一緒に道ばた⑯ 【34年台同】
言語材料	What is your name? What sport do you like? Hello, I'm (Sakura). I like (soccer).	When is your birthday? My birthday is (May 5th). What do you want for your birthday? I want (a yellow T-shirt). This is for you. Here you are. Thank you.	What (subject) do you want to study? I want to study (math). What do you want to be (a singer)? What do you have on (Monday)? I have (math, P.E. and music) on (Mondays). 自己紹介の表現	【基本单元】 's be friends⑧ 外国の人と仲良くなる	can you play soccer? Yes, I can. No, I can't. I can't play soccer. But, who is this? This is my sister. 二人称 He/She is (a teacher). He/She can (sing) well. Can (he) play soccer?	Where is the (post office)? Go straight (for one block). Turn right/left left/right. You can see it on your left/right. 前置詞 (in, on, under, by)	When is (Hiratsuka)? It is in (March). We have (Dolls festival) in (spring). We usually (decorate Hinaningyo). You can see the beautiful (dolls). It's (wonderful).	【基本单元】 is our town⑬ ふるまとのよさを伝え合おう	What would you like? I like (pizza, salad, and ice cream). O.K. Here you are. Thank you. How much is it? It's (700) yen.	Who is your hero? My hero is (my mother). Why is (he/she) your hero? O名詞 (He/She) is good at (cooking). (He/She) can play the (guitar). (He/She) is always (kind).	3年生と一緒に道ばた⑯ 【34年台同】

**【学年学習(基本单元)】**  
★教科書の活用  
繰り返し練習・習得



**【異学年協働学習(重点单元)】**  
★ネイティブとの対話学習  
★近接学年での協働学習





# 「ダイアログの時間」

多様な他者との対話する活動を通して、相手の話を傾聴し、相手の立場に立って考えたり、よりよい価値観を見出したりする力、及び、円滑にコミュニケーションを進める対話スキルを身に付け、活用することができるようにする。

「対話力を身に付けた子供」とは・・・

- ① 相手の話を傾聴し相手の立場に立って考える子供
- ② よりよい価値観を生み出す子供



【表8】ダイアログの時間における領域別目標到達度一覧表

	低学年	中学年	高学年
<b>傾き手スキル</b> (聴くこと)	【ア】相手の話を受け入れる態様ができる。 ①(声)パワーアップ話し方 ②目を見て ③反応しながら(身振り、手振り、表情)話を聴く	【ア】聴き方のポイントを意識し、相手の立場に立って聴くことができる。 (どのレベルまでできているかを意識)	【ア】聴き方のポイントを意識し、相手に反応しながら聴くことができる。 (どのレベルまでできているかを意識)
<b>話し手スキル</b> (話すこと)	【ア】相手に伝わる話し方ができる。 ①(声)パワーアップ話し方 ②相手の目を見て ③伝わる声の大きさで ④最後まで ⑤最後まではっきりと	【ア】相手に伝わる話し方のポイントを意識して、話すことができる。 ①～④+	【ア】相手に伝わる話し方のポイントを意識して、話すことができる。
<b>話し合うスキル</b> (話し合うこと)	【ア】SWHを意識して話す。 ①(声)いつ(When)、どこで(Where)、誰が(Who)、何を(What)、なぜ(Why)、どのように(How)。 ②相手の順序に気を付けて、考えをつくらなければならない。(声)相手に伝わりやすくするための順序、初め・中・終わりを意識	【ア】自分の考えを提案することができる。 【イ】自分の考えを伝えることができる。 【ウ】相手の考えを聞きとることができる。 【エ】自分の考えを伝えることができる。	【ア】インタビューしたことを報告することができる。 【イ】自分の考えを相手の理解度に応じて提案することができる。 【ウ】事実と意見・感想を区別してスピーチ内容を考えることができる。 【エ】自分の考えを伝えることができる。
<b>対人関係スキル</b> (関係づくり)	【ア】挨拶のしかたを知り、生活の中で活用することができる。 ①(声)気持ちのよい挨拶 ②目を見て ③相手の目を見て ④元気よく(※中学校区統一)	【ア】挨拶のしかたを知り、生活の中で活用することができる。 ①～④+	【ア】挨拶のしかたを知り、生活の中で活用することができる。 ①～④+
	【イ】自己紹介することができる。 (声)はちのあし。	【イ】自己紹介することができる。 (声)はちのあし。	【イ】自己紹介することができる。 (声)はちのあし。
	【ニ】お話を聞き、感想を述べることができる。 【ホ】お話を聞き、ちくちく言葉について考え、学校生活で使いたい言葉について、「(声)メモ書き」	【ニ】自分の気持ちを切り替えて伝えることができる。 【ホ】お話を聞き、ちくちく言葉について考え、学校生活で使いたい言葉について、「(声)メモ書き」	【ニ】自分の気持ちを相手に伝えて伝えることができる。「(声)メモ書き」
	【サ】自分も相手も大事にして自分の気持ちを伝えることができる(声)アサーションができる。「(声)やさしい、いいて」	【サ】友達への声のかけ方を場面や状況に応じて伝えることができる(断るためのアサーション)。「(声)断るの、こわい」	【サ】友達への声のかけ方を場面や状況に応じて伝えることができる(話し合うときのアサーション)。「(声)きこわい」
		【シ】問題や事象を解決するための話し合いの場を構築し、活用することができる。「(声)心の伝言機」	【シ】問題や事象を解決するための話し合いの場を構築し、活用することができる。「(声)トラブル解決4兄弟」

## 【構成する対話スキル】 ※4技能4領域

傾き手スキル

話し手スキル

話し合うスキル

対人関係スキル

学術的根拠  
SEL-8S  
(小泉, 2011)

※表記の仕方 【聴一低一ア】：傾き手スキル—低学年—【ア】相手の話を受け入れる態様ができる。

SEL-8S(小泉, 2011)

SEL-8S学習プログラム

○欧米諸国で広く実践され重要性が認識されている数多くの心理教育プログラムの総称  
→ 「SEL

(= Social and Emotional Learning)

○SELのうち、**8つの社会的能力**の育成を目指した特定の学習プログラム(小泉, 2011)』

8つの社会的能力と8つの学習単元

学習単元		A	B	C	D	E	F	G	H
		基礎的 生活習慣	自己・他者への 気づき、聞く	伝える	関係づくり	ストレス マネジメント	問題防止	環境変化 への対処	ボランティア
社会的 能力	自己への気づき		○			○		○	
	他者への気づき		○						○
	自己のコントロール	○		○	○	○	○		
	対人関係	○	○	○	○		○		
基礎的	責任ある意思決定			○			○	○	
	生活上の問題防止のスキル						○		
	人生の重要事態に対処する能力							○	
	積極的・貢献的な奉仕活動								○
応用的									

SEL-8Sの社会的能力・学習内容⇒「ダイアログの時間」に重なる所が多い

対話スキル学習

他者とコミュニケーションする上での必要なスキルトレーニング(話し方, 聴き方, アサーション等)

【モジュール】  
●15分×1回/週  
(年11時間程度)  
  
同一学年での  
一斉及び小集団

【ロングの時間】  
●45分×1回/月  
(年11時間程度)  
  
同一学年での  
一斉及び異学年集団



対話学習

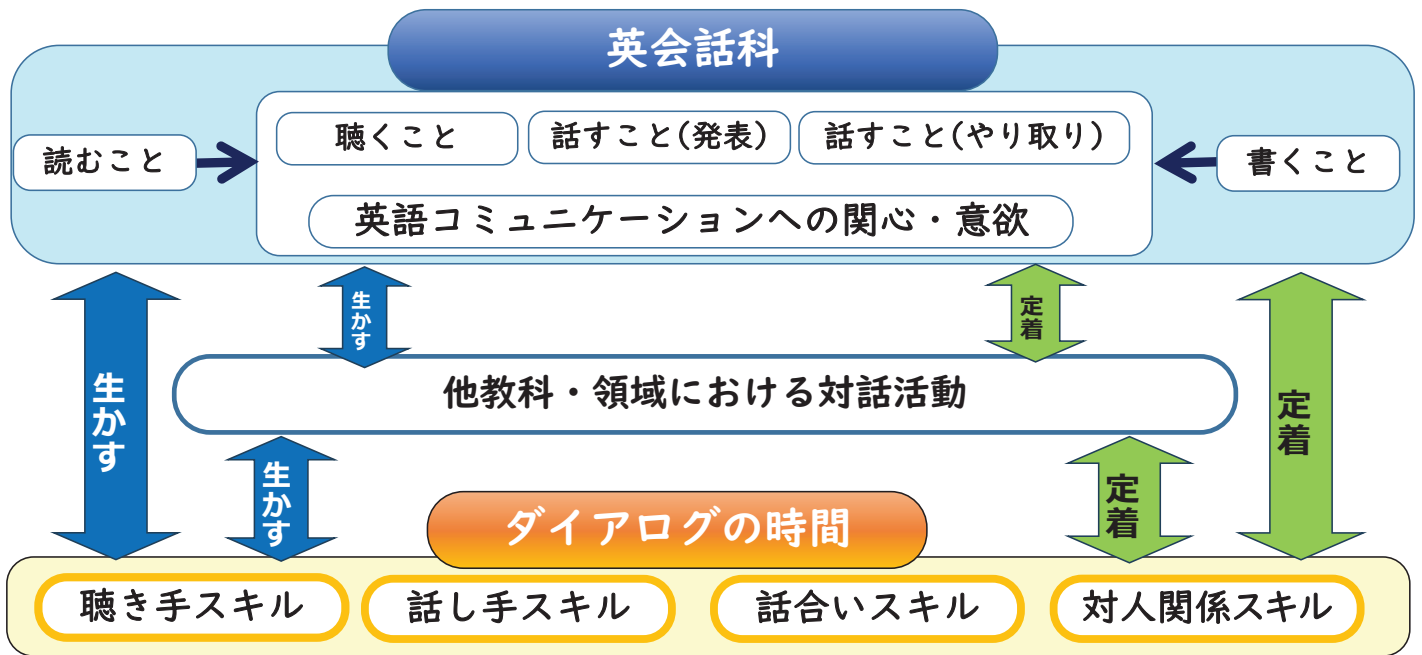
一つのテーマに対して、複数での対話や、プレゼンテーション及びディスカッション

●45分×1~2回/月  
(年15コマ)  
※各教科の時数でカウントする  
各学年一斉学習  
異学年集団(縦割り活動)









英語でも日本語でも対話力を育成していく !!

**上小英語力5STEPS**  
～対話をつづけるための表現～

<b>上小 えいご力 5STEPS</b>					
<b>STEP 5</b> かんがえをつたえよう I think ~ . What's <input type="radio"/> in English?					
<b>STEP 4</b> かわしくきこう How ○○ ?	Why ?	When?	Where ?	Which ?	What ○○ ?
<b>STEP 3</b> かんそうをつたえよう great	cool	fun	wonderful	exciting	I think so.
<b>STEP 2</b> くりかえそうはんのうしよう Oh, you (くりかえし).	Me too.	Yes / No	One more, please.	You too?	
<b>STEP 1</b> うなずきながらあいづちをうとう (うなずきながら)	Wow !	OK. / I see.	Aha	Well...	
<b>START</b> あいてをみながら さいごまで					

ダイアログの時間に学んだ『対話スキルのポイント』を、英会話科に生かす

**パワーアップ聴き方 (5・6年)**

- レベル4** 相手をもとめて
- レベル3** 反応しながら (表情・手ぶり・身ぶり)
- レベル2** 最後まで
- レベル1** していることをやめ、相手を見て

## 02 研究の実際 ○他教科・領域との関係

### ○教育課程(カリキュラム)における見える化

英会話	1 L1 ABCの歌をうたおうM 【NS】Unit 1 Hello, friends!	2 L1 ABCの歌をうたおう(音読みチャンツ)M 3 【NS】Unit 2 When is your birthday?	5 L1 あいさつをしようM 【NS】Unit 3 What do you want to study?	2 L1 あいさつをしようM 【NS】Unit 3 What do you want to study?
総合		2 西郷川プロジェクト(環境)	3 西郷川プロジェクト(環境) (ダイアログ対話学習)	5 西郷川プロジェクト(環境)
学級活動	4 4年生になって(3)ア 学級のためをつくろう(1)ア 学級の係をつくろう(1)イ	3 *インターネットの使い方(2)ウ 運動会のスローガンを作ろう(1)ウ 自転車の安全な乗り方(2)ウ	3 家庭学習の仕方(3)ウ 書を大切に(2)ウ 学級の歌と旗をつくろう(1)ア 1学期までの会の計画を立てよう(1)ア	1 1学期 夏休 4
ダイアログ	縦割りグループのめあてと旗を作ろう① 声ト(早口), SST(挨拶), 自己紹介① 学級での基本スキルを知らう①	3 声トレ(話し方)2, 旗トレ(視録・視録)2 いろんな言葉で自己紹介をしてみよう①	2 留学生の方とトーマーフォークダンスをしよう① 西郷川の環境について地域の方言でインク(歌)しよう① フクロクワシ(ア)とハチ(イ)の対話(対話)をしよう① 学級の仕方を練習してみよう①	4 たてず アサー 自分
行事	歓迎集会	1	たてわり集会	1

矢印でつなぐ  
→可視化

## 02 研究の実際

### ○3つのStrategy~





## Strategy 2 協働学習

～英語力・対話力  
を広げるような他者との対話～



27

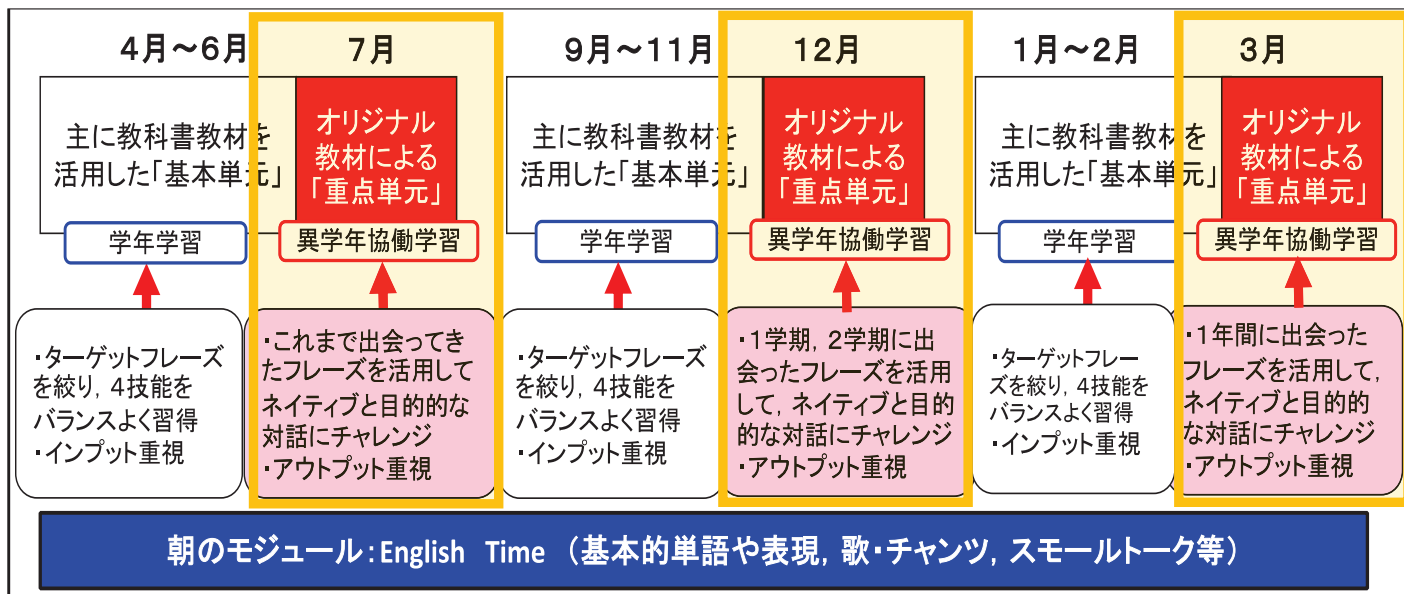
- 幅広いねらいの設定→得意な子供：高い目標に挑戦可
- より個人差に応じたグループ編成可能  
(得手不得手, 自信の有無, 話題に対する知識の量等)  
→個の到達度に応じた活動が仕組みやすい
- 教え合いの中で, 学習内容が身につく。



【大切】  
他者とよりよくかかわろうとする力が基盤  
→**対話スキルを発揮することが大事**

28

02 研究の実際 ○英会話における異学年協働学習



02 研究の実際 ○令和5年度異学年協働学習【英会話科】

7月【1、2年】  
お店屋さんごっこをしよう  
Shopping Game



7月【3、4年】  
外国の方となかよくなろう  
Let's be friends!



7月【5・6年】  
道案内をしよう  
Kamisaigo Directions



12月【1、2年】  
わくわくクイズ大会をしよう  
Let's Play Quiz!



12月【3、4年】  
外国の方とふるさとのよさを伝え合おう  
This Is Our Town.



12月【5、6年】  
お互いの文化のイチオシを伝え合おう  
This Is the Best One in Japan.



【1年】おはなしやり取り名人になろう



<お話しやり取りポイント>  
 ~できたとき~  
 「よかったね」「すごいね」  
 「上手だね」「おいしい!」  
 ~困っているとき~  
 「どうしたの?」「大丈夫?」  
 「大丈夫だよ」

【4年】プレゼンテーションをしよう



プレゼンテーションのポイント  
 【たこカー】  
 1. 資料や身振りで引き付けて(たいど)  
 2. 声の大きさ、強弱、間を考えて(こえ)  
 3. 相手を見る。笑顔で(かお)



【縦割り活動】対話活動(縦割り旗づくり・合同ダイアログ・平和学習)



パワーアップききかた(1・2ねん)

レベル4 あいてをみて  
 レベル3 はんのうしながら(かお・て・からだ)  
 レベル2 さいごまで  
 レベル1 していることをやめ、あいてをみて

レベル4 あいてをみて

「へえ」  
 「そうなんだ」  
 「～なんだね」  
 「わかったよ」  
 「いいね」



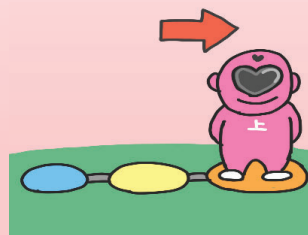
○ 3つのStrategy~





## Strategy 3 学びの個別最適化

～個の到達度に応じた自己選択とICT活用～



## 02 研究の実際 ○MY CAN DO-リストと連動した振り返りシート

### ↓ My CAN-DOリスト

6年 NH2Unit2 "Food Travels around the world" 「おすすめのお店やその理由について伝えよう」

**START!!**

- ① おすすめのお店についての会話を内容を想像しながら聞くことができる。  
My can-doリストをつくることができる。
- ② お店について調べたり、英語を調べたりすることができる。
- ③ お店について(名前、おすすめメニュー、値段、場所、営業時間)英語で伝え合うことができる。
- ④ お店についての感想や呼びかけの言葉を、I think ～やIf～を使って伝え合うことができる。
- ⑤ 先生や友達とお気に入りのお店について伝え合う。
- ⑥ ポスターに書く文やイラストなどを考えることができる。
- ⑦ お気に入りのお店を紹介するポスターをつくることができる。

お気に入りのお店とその理由について、友だちや先生に伝えたり、質問したりしながら、会話を楽しむことができる。

**GOAL!!**

### ↓ 振り返りシート

**Our Goal**

おすすめのお店を先生や友達と伝え合って、ポスターにしてふれあいまつりで地域の人にも伝えよう！

【なりたい自分】★達成度 (5・4・3・2・1) **11/2**

- 相手に伝わっていなかったら、工夫して伝える。
  - ・ジェスチャーで
  - ・資料を見せながら
  - ・他の言葉で言い換えて

【できたこと・わかったこと】英語の使い方、発表の仕方などこれからも使えるような英語表現

near\_\_\_ other menu

【きづいたこと】英語の使い方、友達のよさ など  
れいあさんが最初に「あなたは焼鳥は好きですか」的なことを言っていてすごいと思った。

【もう少しだったこと・次にやること・次がんばること】  
余裕を持って伝えたい。  
相手の方を見て言う。

02 研究の実際 ○ 到達度を見える化する「MY CAN DO-リスト」

↓ MY CAN-DOリスト (内容、順序、到達目標)

6年 NH2Unit2 "Food Travels around the world" 「おすすめのお店やその理由について伝えよう」

**START!!**

- ① おすすめのお店についての会話を内容を想像しながら聞くことができる。  
My can-doリストをつくることができる。
- ② お店について調べたり、英語を調べたりすることができる。
- ③ お店について(名前、おすすめメニュー、値段、場所、営業時間)英語で伝え合うことができる。
- ④ お店についての感想や呼びかけの言葉を、I think ~やif ~を使って伝え合うことができる。
- ⑤ 先生や友達とお気に入りのお店について伝え合う。
- ⑥ ポスターに書く文やイラストなどを考えることができる。
- ⑦ お気に入りのお店を紹介するポスターをつくることができる。

**GOAL!!**

お気に入りのお店とその理由について、友だちや先生に伝えたり、質問したりしながら、会話を楽しむことができる。

3年 "What do you want?" 「ほしいものは何か?」

**START!!**

- ① なりたい自分や、できるようになりたいことを考えることができる。
- ② 具材を英語で言うことができる。
- ③ What do you want?とたずねたり、I want a-と答えたりすることができる。
- ④ How many-?と、いくついるかをたずねたり、答えたりすることができる。
- ⑤ お店屋さんごっこで、5STEPSを使って、相手の話にはのうることができる。

**GOAL!!**

くだもの屋さんごっこやピザ屋さんごっこをして、オリジナルパフェやオリジナルピザをつくろう。

なりたい自分

- 相手に伝わってなかったら、工夫して伝える。
- ジェスチャーで
- 資料を見せながら
- 他の言葉で言い換えて

02 研究の実際 ○ なりたい自分像を考える「振り返りシート」

【なりたい自分像シート】

**Our Goal**

おすすめのお店を先生や友達と伝え合って、ポスターにしてふれあいまつりで地域の人にも伝えよう!

【なりたい自分】★達成度 (5・4・3・2・1) 11/2

- 相手に伝わってなかったら、工夫して伝える。
  - ・ジェスチャーで
  - ・資料を見せながら
  - ・他の言葉で言い換えて

【できたこと・わかったこと】英語の使い方、発表の仕方など これからも使えそうな英語表現

near\_\_\_\_\_ other menu

【きづいたこと】英語の使い方、友達のよさ など れいあさんが最初に「あなたは焼鳥は好きですか」的なことを言っていてすごいと思った。

【もう少しだったこと・次にやること・次がんばること】余裕を持って伝えたい。相手の方を見て言う。

1, 2年生 「なりたい自分」をはっきりきめてがくしゅうしましょう

3, 4年生 「なりたい自分」をはっきりきめて学習しましょう

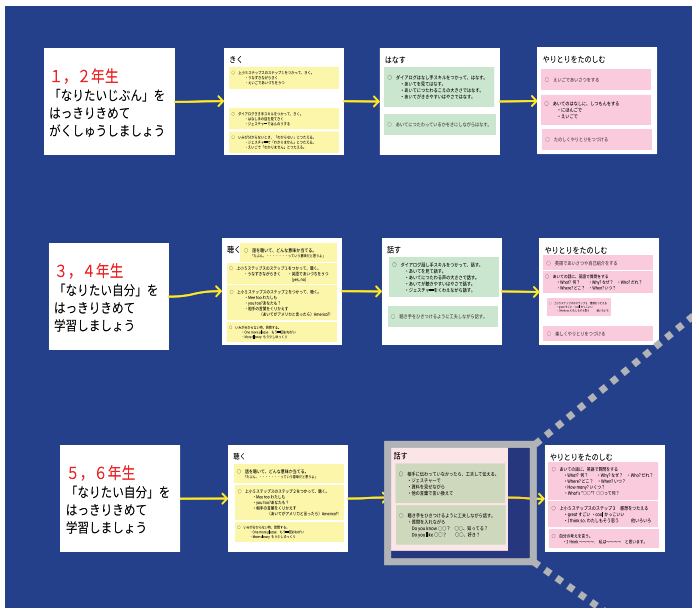
5, 6年生 「なりたい自分」をはっきりきめて学習しましょう

聴く

話す

やり取り

【ダイアログの時間：領域別到達度一覧表】



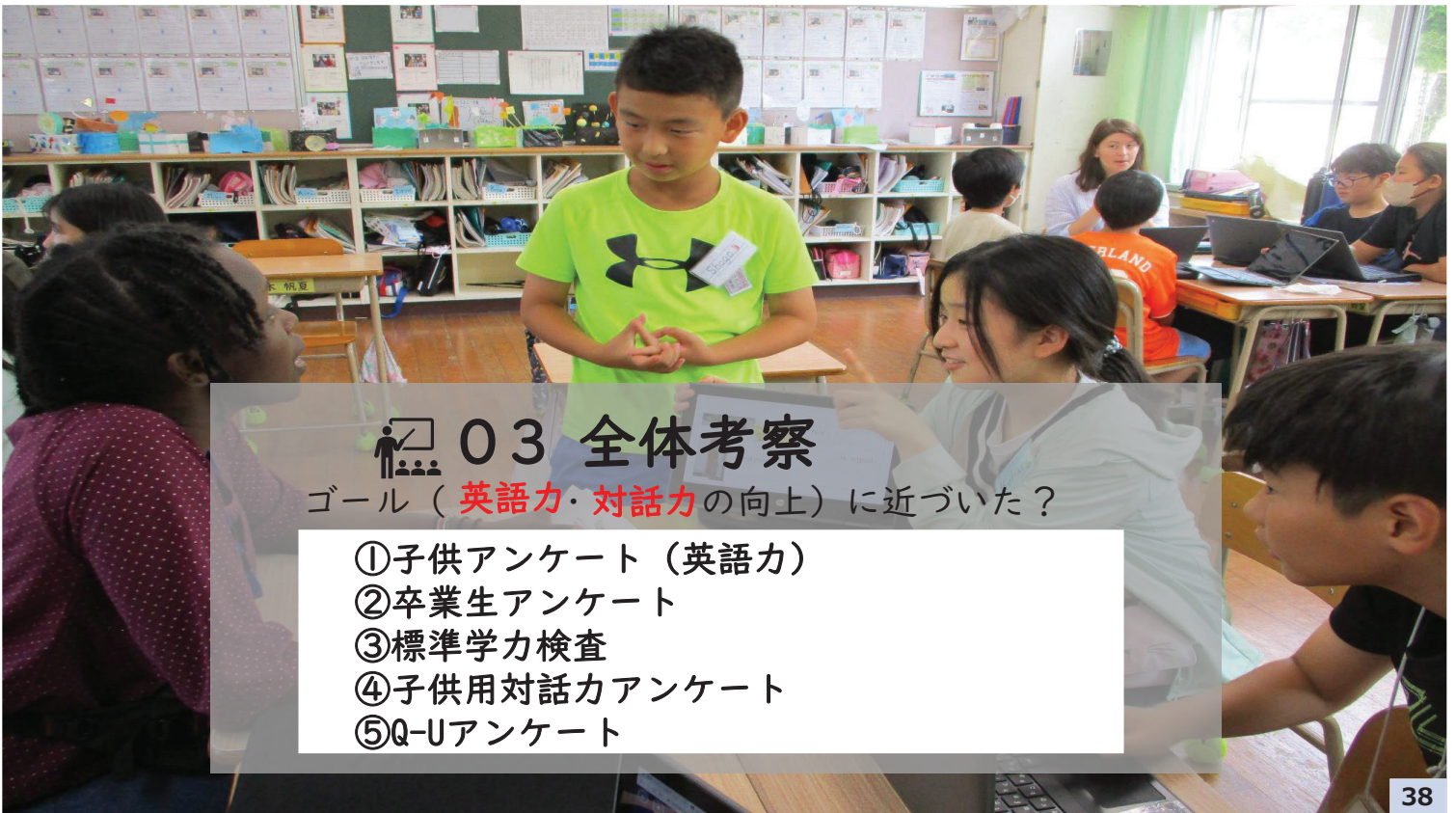
話すこと	話し手スキル	聞き手スキル
	<p>【ア】相手に伝わる話し方ができる。</p> <p>【イ】相手に伝わる話し方のポイントを意識して、話すことができる。</p> <p>【ウ】相手に伝わる話し方のポイントを意識して、話すことができる。</p>	<p>【ア】相手に伝わる話し方のポイントを意識して、話すことができる。</p> <p>【イ】インタビューしたことを報告することができる。</p> <p>【ウ】自分の考えを相手の理解度に応じて提案することができる。</p> <p>【オ】事実と意見・感情を区別してスピーチ内容を考えることができる。</p> <p>【オ】やり取りのあるプレゼンテーションをすることができる(プレゼンテーションスキル)。</p>

話す

- 相手に伝わっていなかったら、工夫して伝える。
  - ・ジェスチャーで
  - ・資料を見せながら
  - ・他の言葉で言い換えて

- 聞き手をひきつけるように工夫しながら話す。
  - ・質問を入れながら

Do you know ○○? ○○、知ってる?  
Do you like ○○? ○○、好き?



03 全体考察

ゴール(英語力・対話力の向上)に近づいた?

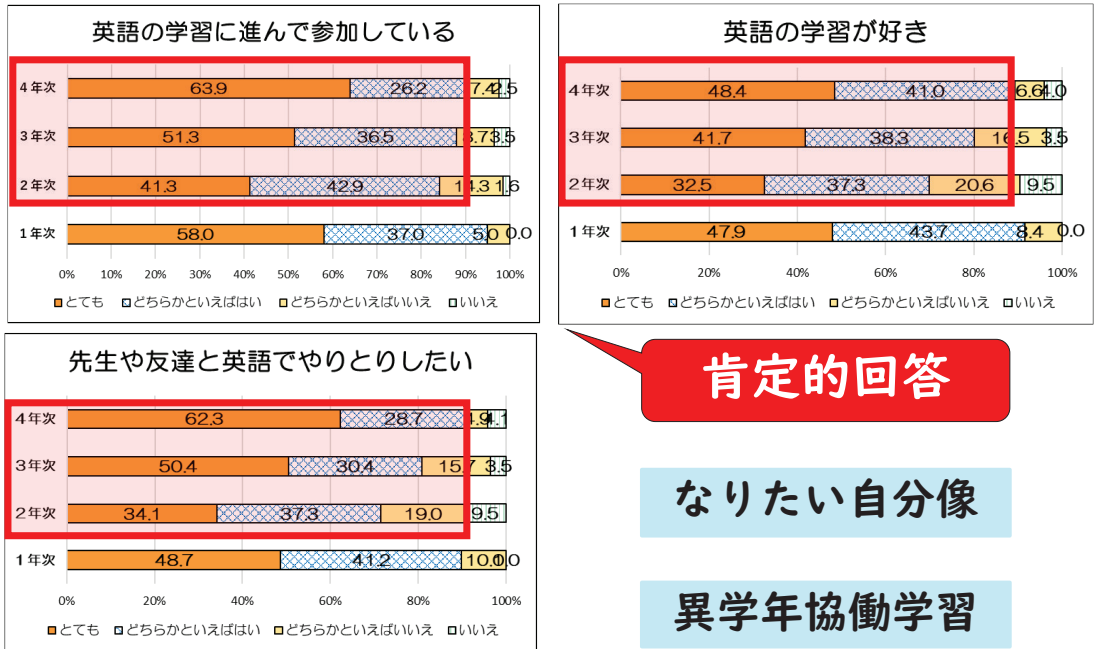
- ①子供アンケート(英語力)
- ②卒業生アンケート
- ③標準学力検査
- ④子供用対話力アンケート
- ⑤Q-Uアンケート



－ 英語力 の向上(主体性) －



子供アンケート (英語力)

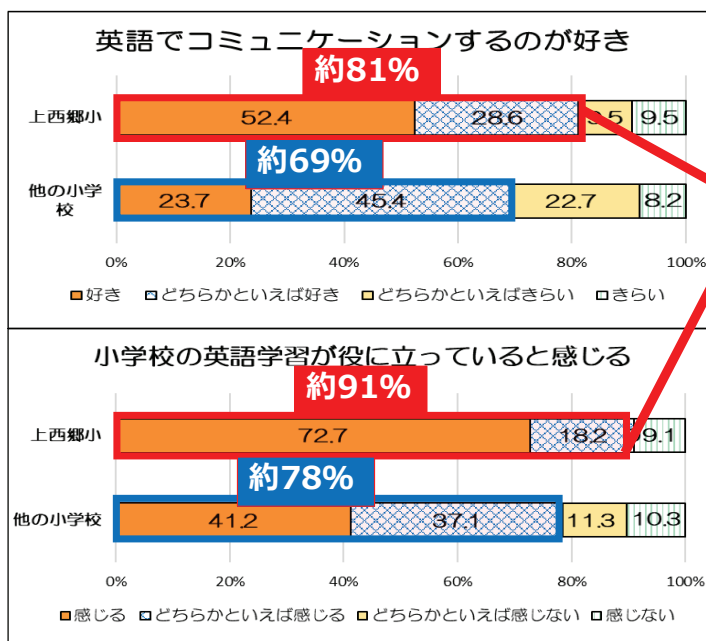


【図12】 子供アンケート(英語力)

－ 英語力 の向上(主体性) －



卒業生のアンケート



【図24】 卒業生へのアンケート

03 全体考察

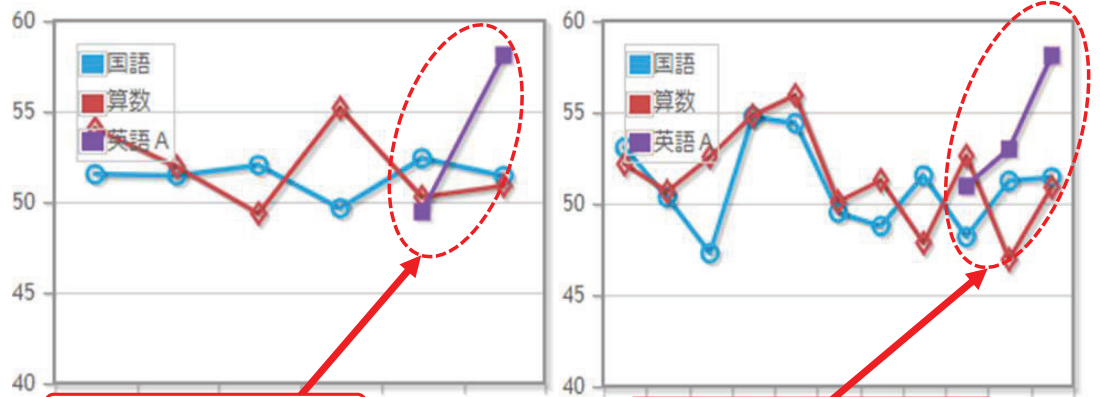
- ①子供アンケート (英語力)
- ②卒業生アンケート
- ③標準学力検査
- ④子供用対話力 アンケート
- ⑤Q-Uアンケート

03 全体考察

- ①子供アンケート (英語力)
- ②卒業生アンケート
- ③標準学力検査
- ④子供用対話力 アンケート
- ⑤Q-Uアンケート

－ 英語力 の向上(英語得点の推移) －

**標準学力調査の結果**



同一集団の経年比較

本校6年の英語力推移

【図15】 学力調査 (同一集団比較)

【図16】 学力調査 (同一学年6年比較)

**英語の得点上昇**

教科等横断的なカリキュラムマネジメント

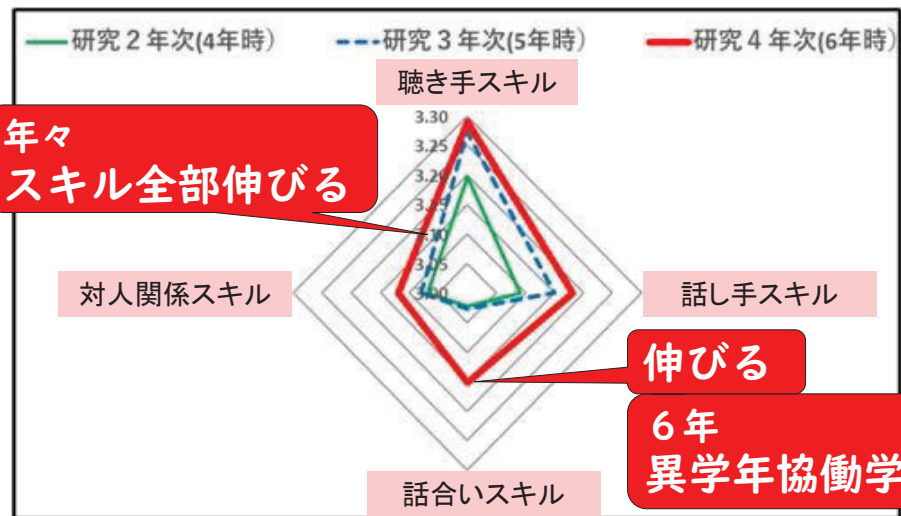
03 全体考察

- ① 子供アンケート (英語力)
- ② 卒業生アンケート
- ③ 標準学力検査
- ④ 子供用対話力アンケート
- ⑤ Q-Uアンケート

－ 対話力 の向上(スキルの推移) －

**子供用対話力アンケート**

子供の対話力変容を図るための教師用対話力アンケート。得点が高いほど、子供の対話力に対する思いが高い。



**年々  
スキル全部伸びる**

**伸びる**

**6年  
異学年協働学習**

【図17】 対話力アンケート(子供)結果

ダイアログの時間への  
位置付け

他教科・領域  
との関連

03 全体考察

- ① 子供アンケート (英語力)
- ② 卒業生アンケート
- ③ 標準学力検査
- ④ 子供用対話力アンケート
- ⑤ Q-Uアンケート

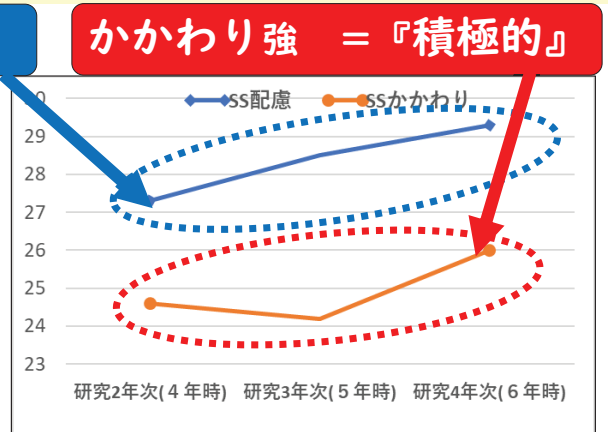
— 対話力 の向上 —

Q-Uアンケートの結果

	やる気		SS得点
4年生	28.6	4年生	51.9
5年生	27.6	5年生	51.8
6年生	31.4	6年生	55.3

【図18】やる気とソーシャルスキル得点の推移

対話スキルを発揮する  
多様な対話学習



【図19】6年SS配慮、SSかかわりの推移

他者とのかかわりのスキル→自信


03 全体考察

- ①子供アンケート (英語力)
- ②卒業生アンケート
- ③標準学力検査
- ④子供用対話力アンケート
- ⑤Q-Uアンケート

04 研究から明らかになったこと

- 1、教育課程について
- 2、指導方法について




 明らかになったこと

## 教育課程について

- ① 「やり取りを続け、よりよい関係を築く」ことにねらいをおいた「英会話科」創設の意味
- 英語に親しみ、意欲向上につながる  
→ 小学校段階では楽しさを優先
  - 考えを主張するといったより高度な英語表現の難しさ
  - 「読むこと」「書くこと」の指導とのバランス

45

 明らかになったこと

## 教育課程について

- ② 「人間関係スキル」を含む「**ダイアログの時間**」創設の意味
- 多様な他者との**人間関係**を築いたり、**協働的な学び**を充実させる上で効果的
    - ・ 外国の方、地域の高齢者、異学年、他校児童 等
  - 「ダイアログの時間」の**内容精選**の必要性
    - ・ 教科等との棲み分け
    - ・ 9カ年を見据えた計画

46

明らかになったこと

## 指導方法について

### ③ 異学年協働学習・学びの個別最適化について

- 近接学年による異学年協働学習の効果
- 学習到達度の捉え方＝「ダイアログの時間」の対話スキルを英会話科で活用できているか
  - ・「**上小英語力5STEPS**」を活用した  
**My Goal (なりたい自分像)**の設定
- 子供の自己評価による目標設定の難しさ

47



ご清聴ありがとうございました

48